

平成23年度 新冠町功労賞・善行賞贈呈式

受賞おめでとうございます



今年で42回目を迎える平成23年度新冠町功労賞・善行賞の贈呈式が菊かおる文化の日、レ・コード館を会場に行われました。

今回受賞された方々は、地方自治の振興発展に貢献された方、住民福祉の向上に貢献された方、青少年の健全育成と団体の発展に貢献された方、本町の振興発展のため多額の財産を寄付された方など、様々な分野で活躍されている方々です。

贈呈式では、小竹町長の式辞、芳住町議会議長から祝辞、梶浦青年団体連絡会議議長からお祝いのご挨拶が述べられ、小竹町長より受賞者一人一人に功労章と表彰盾が授与されました。

受賞された方々は、次のとおりです。

自治功労賞

- 田 利勝さん 66歳(節婦町)
 - 富本 茂喜さん 61歳(新和)
 - 田 利則さん 60歳(節婦町)
- 永年にわたり消防団員として地方自治の振興発展に多大の貢献をされました

生活文化功労賞

- 氏家 正春さん 70歳(東町)
 - 大森 定明さん 61歳(泉)
- 永年にわたり自治会役員として自治会活動の発展や住民福祉の向上に多大の貢献をされました

教育功労賞

- 中川 光雄さん 67歳(北星町)
- 永年にわたり新冠町子ども会育成連絡協議会役員として青少年の健全育成と団体活動の発展に多大の貢献をされました

善行賞

- 須田 幸雄さん 80歳(泉)
- 本町の振興発展のため多額の財産を寄付されました

地域おこし協力隊・農業支援員に聞く

「研修が始まって4か月が経ちましたが、太陽での暮らし、農家での研修の感想は？」

立桶さん
私には小学生の子どもがいますが、朝日小学校は環境が良く、少人数で行き届いた教育がされているし、なにより自然の中で子育てができることにも魅力を感じています。

仕事では、夏場のハウスでの研修で、暑くてバテることもありましたが、なんとか乗り切ることができました。受入農家さんの気遣いもあって、気持ちを持ち直すことなく元気に毎日を送っています。



▲立桶 (たておけ) さん

幕田さん
学生のころ旅行をして、日高地方は海も山もあって、自然がきれいなので好きなおとこでした。実際に住んでみ

ると、野生動物をたくさん見ることができると大変魅力的な町だと思いました。また、周りの人々も、とても親切で助かっています。農業支援員として来たのに、逆に支援してもらっていることも多くともありがたいと思っています。畜産の研修のときには、円山動物園での経験が3割もいかせず、もつと勉強が必要だと思われられました。

白戸さん
最初、太陽は山奥という感じが、店も遠いし、大変不便なことだと思っていました。実際住んでみると不便はあまり感じませんでした。友人もできましたし、いいところなのでこれからも住んでいきたいです。

また、太陽は若い人が多く、青年会の活動も活発でとても楽しく、恵まれた所にきたなあと感じています。恵庭での農場研修は分業制でしたが、ここでは一から生産に関わるため勉強になります。

立桶さん
食えることが好きで、食料を生産する農業に携わってみたいかつたし、自然と接することができたからです。

幕田さん
動物が好きで、以前は円山動物園に7年間いました。飼育係として餌を与えたりする仕事でしたが、将来自分の家畜を飼ってみたいと思っています。この農業支援員の募集を新聞で見ました。チャンスだと思いました。



▲幕田 (まくた) さん

白戸さん
環境に興味があつて、大学でエコロジやプラスチックの研究を行っていました。農業は環境と密接な関係があるし、人間にとって欠かせないものだからです。

立桶さん
食べ物を作ることに魅力を感じています。前職のアパレル産業のような派手な仕事ではないが、やってみて自分

に合っていると思うので、今後は農業で自立したいと思っています。

幕田さん
できれば肉用牛生産で自立したいと思いますが、実際は厳しいと思います。野菜関係もやりたいと思います。今は、いろいろな研修を積みたいです。



▲白戸 (しらと) さん

立桶奏 (たておけ・そう) さん (33)
札幌生まれ 前職は衣料品販売会社勤務
奥さんと小学4年生の長男の3人家族

幕田知行 (まくた・ともゆき) さん (32)
札幌市生まれ 独身
前職は札幌市円山動物園の飼育係

白戸雄太郎 (しらと・ゆうたろう) さん (25)
苫小牧生まれ 独身
前職は恵庭市の農家で、野菜の農業研修員